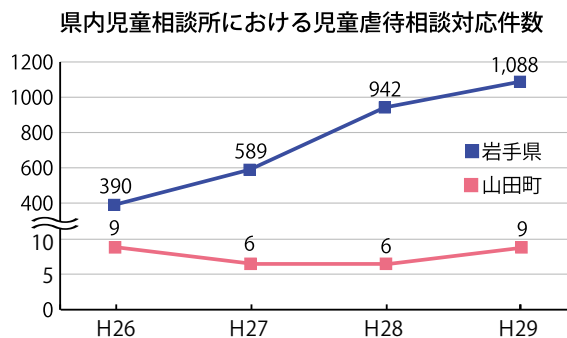


地域で守ろう 子どもの命

児童虐待見逃さない



ことし1月に千葉県野田市で起きた児童虐待死事件。児童虐待による痛ましい事件は後を絶ちません。児童相談所への相談件数は年々増え続け、重大な社会問題となつていきます。児童虐待は子どもの健やかな成長と発達を妨げる深刻な問題であり、家庭の枠を越えて、地域全体で取り組んでいかなければなりません。私たちは、子どもを守るために何ができるのでしょうか。

年々増え続け 減らない児童虐待

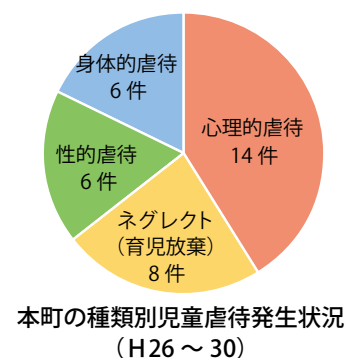
県内児童相談所における児童虐待相談対応件数は、平成26年度に390件あったものが29年度には1,088件となり、2倍以上に増えています。本町においても減少しているとは言えず、児童虐待は深刻な社会問題であることがうかがえます。

虐待には、身体に直接危害を加える身体的虐待、暴言などで心を傷つける心理的虐待、育児を放棄するなどのネグレクトや性的虐待があります。右下の円グラフは、本町における26年度から30年度までの虐待発生状況を種類別にまとめたものです。そのうち約3分の1は心理的虐待。子どもに対し、無視や拒否的な態度をとったり自尊心を傷つける言葉を繰り返したりするなど、家庭内暴力を見せたりするなどといったものです。虐待を受けた子どもは、脳の発達が妨げられ、精神障害を引き起こしてしまうことがあります。

地域全体で 児童虐待を考える

児童虐待を防ぐために、また早期発見するために、私たちにはできることがあります。それは、子育て世帯を孤立させないこと。地域全体で、子育て世帯を温かく見守ることや暴力・虐待を許さない雰囲気作りが大事です。

皆さんの身近なところで「虐待かな？」と感じるようなことがあれば、勇気を持って児童相談所や町役場へ通告しましょう。調査の結果、虐待ではなかったとしても、通告者の責任は問われません。通告をすることで、その家庭と各種支援団体とのつながりができます。そのことが心身ともに追い込まれている子ども、そして親を救うことにつながるのです。



地域での声掛け重要

宮古児童相談所における児童虐待相談対応件数は、平成25年度に53件あったものが29年度は112件となっており、増加しています。

子どもと保護者を守るために、地域住民が出来る支援は、日常的な「声掛け」。「子どもが小さくて大変だね」「町でこんな支援をやっているそうだよ」といった声掛けが重要です。子育て世代が地域に溶け込める環境づくりをし、虐待になる前の早期発見につなげましょう。

による養育能力の低下——などが挙げられ、これらの問題解消に対する支援が必要です。子育て世帯の負担は重く、正しい知識が無ければ、どの家庭でも児童虐待



岩手県宮古児童相談所
所長 今野 浩彦 さん

早期発見につながる たすけてのサイン

- 不自然な外傷
(特に首や顔、頭の傷やあざ、火傷)などがある
- 極端に痩せているなど、栄養失調状態にある
- 幼児だけで公園や道路などで遊んだり家に帰りがなかったりする
- 季節に合わない服装をしていたり衣類や体が不潔だったりする
- 学校に行く時間が遅い、学校に行く姿をあまり見かけない
- 近所で悪質ないたずらや万引きを繰り返している
- 年齢不相応な行儀の良さなど過度なしつけの影響がある
- いつも親に叱られたり怒鳴られたりしている
- 親のいる時といない時の様子に大きな違いが見られる
- 長時間泣いている。悲鳴のような泣き声が聞こえる
- 戸外やベランダに出されている



たすけてのサイン 見つけたら

通告先

- 町健康子ども課
子育て世代包括支援センター
- 岩手県
宮古児童相談所

☎82-3111
(内線604)

☎62-4059

児童相談所全国共通
3桁ダイヤル
いち はや く

189

住んでいる地域の児童相談所につながります。連絡は匿名で行うことも可能です。連絡者や連絡内容に関する秘密は守られます。

お母さん、お父さんへ。
一人で悩まず
周りに頼って

子育てするお母さんお父さんは本当に大変です。夜泣きがあったり言うことを聞かなかったり、離乳食・幼児食を食べなかったりと悩みは尽きません。ストレスを抱えイライラすることもあります。そんな時に頼れるところが山田町にはあります。一人で抱え込まず、周りに頼り、一緒に子育てしましょう。

◎お悩み相談

家庭内でのお悩みについて相談に応じます。お気軽にご相談ください。

◆相談先

町健康子ども課子育て世代包括支援センター(☎82-3111内線604)へ。

◎子ども・保護者の交流の場

子どもと一緒に親同士が交流できます。育児の悩みなど、共有しませんか。

▽子育てサロン

▼日時 毎週木・金曜日(祝日を除く)午前10時〜午後2時▼場所 オランダ島ハウス▼就学前の子どもと保護者

◆問い合わせ

町健康子ども課健康づくり係(☎82-3111内線616)へどうぞ。

▽子育て支援センター 子ども



親子で一緒に交流しましょう

と保護者向けの交流支援を行っています。開催日と内容は、毎月発行の広報やまだ15日号4ページをご覧ください。

◆問い合わせ

山田町地域子育て支援センター(☎82-6099)へどうぞ。

◎保育施設の一時預かり

(おおむね1歳から就学前対象)保護者の通院や仕事のほか、肉体的、精神的に負担を感じてリフレッシュしたいときに有料で利用できます。事前に各保育施設へご相談ください。

◆申込先・問い合わせ

町内各保育施設▼豊間根保育園(☎86-27445)▼大沢保育園(☎82-2716)▼山田町第一保育所(☎82-3137)▼山田第二保育所(☎82-9306)▼山田中央保育園(☎82-6086)▼織笠保育園(☎82-3219)▼船越保育園(☎84-2534)▼日台きずな保育園(☎84-3368)